

2018年(平成30年)2月3日(土曜日)

三島駅前再開発で監査請求

知事「市側審議見守る」

三島市のJR三島駅南口の再開発事業に反対する地元住民が、市が市土地開発公社に不当な安価で事業者に売却させたとして、豊岡武土市長に約四億五千万円の損失補填を求める住民監査請求をしている問題で、川勝平太知事は二日の定例会見で「市監査委員の審議を見守りたい」と述べた。

住民監査請求で問題になっているのは、公社が所有していたJR三島駅南口の西街区の土地(〇・三四畝)。市の公募で東京急行電鉄(東京)が事業者に選ばれた。東急の事業は地上十四階建て二百室のホテルを整備する内容で、現在は二〇二〇年四月の開業に向けて建設工事が行われている。公募には、東急のみが応募した。(沢田佳孝)